



## 「我慢するということ！」

複数の人で生活しているところには、必ずルールが出来きますし、お互い我慢することも出てきます。社会生活を長椅子にたとえれば、そのイスに自分がわがまま勝手にゆったり座れば、だれかが、窮屈な思いをします。みんながわがまま勝手に座ろうと思えば、だれかが座れなくなってしまう。このように、自分勝手なことを通せば、誰かが必ず我慢していることになります。

1999年にテレビで「じこ虫という虫が増えています。」というCMが話題になりました。自分勝手な自己中心的な人を「じこ虫」という虫にたとえて、啓発したCMです。私たちは社会の一員として、常に周りの人のことを気にかけていく必要があります。中には自分の思い通りいかないと機嫌を悪くしたり、周りを非難したりする人がいます。そういう人には、周りが大変気を遣います。その人のわがまを誰かが我慢して受け入れます。そうしないと前に進まないからです。わがまを言う人は、わがまを通します。わがまを抑えることをしないからです。

運動会、修学旅行とみんなで協力して進めていく行事が続きます。自分はこうしたい、自分はこうなりたいということはあると思いますが、できるだけ全体のことを考えて、自分が我慢するところは我慢して行動できるようにしましょう。自分のことを一つ通したら、一つは我慢して譲りましょう。みんなが楽しめる世界を作るには、みんなが一つは我慢して相手に合わせる必要があります。

最後に質問です！

あなたは、相手のことを考えて、友達に合わせることを何か一つはしていますか？